

文教経済委員会

開催日 2月25日

■一般会計補正予算(第7号)

国補助の追加により学校施設の改修費を増額

問

本補正で行う宮繕工のうち、体育館床の改修について、より安全で使いやすく改修してもらいたいと思うがどうか。

答

現状のフローリング材から、材質が軟らかく衝撃を吸収しやすいなど、機能が高い長尺弾性塩ビシートに改修する。これにより、底冷えしにくく、活動時に出る音の緩和等ができると考えている。



第一中学校 衝撃を吸収し足への負担軽減のほか、維持管理しやすい床材へ改修した体育館

問

児童数が減少している学校もある中、学校再編を見据えて、施設整備の計画を立てているのか。

答

学校再編を見据えながら、無駄な投資にならないよう、しっかり対応していきたいと考えている。

厳しい経営環境にある事業者への支援金の経費を計上

問

国補助を活用し、物価高騰の影響を受けている市内中小企業者に支援金を交付することである。これまでも行ってきた同様の事業と、本補正の違いを聞きたい。



答

これまでは、電気・ガス料金の上昇を支給条件としていた。今回は、物価高に着目し、事業者の経費を前年度と比較して支援を実施する制度設計を行っている。

問

中小企業者が対象だが、規模に幅があるため、10万円という支援金額に対する捉え方に違いがあると考える。規模に応じた支援の検討は。

答

事業者の規模によっては、支援金額が10万円では少ない事業者もあると認識しているが、今回は、過去の実績も踏まえ、小規模事業者を主な対象として考えている。

結果

可決すべきものと決定

厚生委員会

開催日 2月26日

■一般会計補正予算(第7号)

物価高騰に伴い、市民に給付金を支給する経費を計上

問

物価高騰の影響を受けている市民への給付金として、デジタル地域通貨の桑都ペイまたは現金を支給することである。給付方法ごとの申請時期について、スマートフォン等による電子申請と比べ、郵送での申請時期が遅い理由を聞きたい。

答

3月中の支給開始を目指していることから、まずは簡易な案内を送付し電子申請による受付を行い、その後、申請していない方に郵送申請の確認書を送付する考えである。

問

桑都ペイを選択する場合、現金よりも一人当たり1千円多くポイントを付与することで、市内における消費喚起も図ることである。大型店舗に偏らず、個人商店等にも循環できる仕組みづくりが必要ではないか。

答

現在、桑都ペイの加盟店は約1千300店舗だが、桑都ペイのホームページや広

報等で募集を行い、引き続き、多くの業種に参加してもらえよう取り組んでいく。



保育所等へ給食食材料費を補助する経費を計上

問

物価高騰に対応するため、保育所等へ給食食材料費の一部を補助することだが、今回、弁当を持参する家庭に対して負担軽減を行う幼稚園を含むこととする理由は。

答

4年度から実施している補助は、給食提供に対するもので、弁当持参の幼稚園への補助はなかった。弁当も給食と同様に食育の観点から重要と考え、今回の補正では弁当持参の必要がある幼稚園についても対象としている。

住民税非課税世帯等のエアコン購入費用を助成

問

記録的な猛暑から市民の命を守るため、住民税非課

税世帯等を対象にエアコンの購入・設置費用を補助することだが、先着順などにより申請を受け付けるのか。

答

稼働可能なエアコンが1台もない世帯のみを対象としており、申請があったすべての世帯に補助できるように考えている。

問

エアコンの設置状況を、どのように把握するのか聞きたい。

答

各家庭の設置状況は、業務委託により確認を進めていきたい。

問

世帯によっては高齢等があると考える。どのように申請につなげていくのか。

答

自立相談支援員をはじめ、はちまるサポート※や高齢者あんしん相談センターなど、さまざまな関係機関に周知を行い、支援を必要とする方に情報が行き届くよう連携していきたいと考えている。

結果

可決すべきものと決定

